

青森山田 初戦へ汗、光星は休養

因縁の相手研究
 光星ナイン
 平安の初戦 映像で確認



ミーティングで龍谷大平安の映像を見て研究する
 八学光星ナイン=22日、吹田市の宿舍

光星ナインは大阪府吹田市の宿舍で体を休めつつ、ミーティングを開いて26日の2回戦で対戦する龍谷大平安(京都)を研究するなど、2回戦に備えた。

平安は2年前のセンバツ2回戦で、2-8で敗れた因縁の相手。非公認のミーティングでは、同校の甲子園初戦の試合をDVDで確認し、対策を練った。

冒頭、仲井宗基監督は「初戦はよくやってくれ

た。ただ、隙もあった。平安に隙を見せたら一気に(流れを)持っていられる。そこを踏まえ、しっかりと見てほしい」とげきを飛ばした。

終了後、奥村幸太主将はあらためて21日の初戦を振り返り、「初めて打席に立った瞬間、注目されている雰囲気が出た。初回にバントが一発で決まったのが良かった」と興奮気味に振り返った。

ベスト8入りが懸かる次戦へ「捕手としてどう抑えていくか、時間はあるのでじっくり研究したい」と意欲を語った。

練習は23日から再開する。

(二戸康成)



甲子園で1勝できて自信になりました。初戦はみんな試合前のキャッチボールから緊張していましたが、初回にい



出番備え相手観察

光星⑫松本拓真(3年)
 捕手、大阪・大領中出

い形で1点入り、乗っていったと思います。

これまでの練習試合ではダブルヘッダーの2戦目に出ていました。あまり打てませんでした。捕手としてはしっかりやれたので調子は良いです。

試合ではブルペンにいます。初戦は和田悠弥の球を受けていました。投手の肩をつくりながら、自分もいつ出番が来てもいいように、相手をしっかり観察し、積極的に声を出すように心掛けています。